

## Open Campus

2015年度 オープンキャンパス

2015年度オープンキャンパスは7月と11月に開催する予定です。

詳細は以下webサイトにてご確認ください。

<http://koto.nara-wu.ac.jp/nyusi/open.html>



### 理系のススメ

これまでの日本社会では、伝統的な性別役割分担等の影響もあって、理系に進む女性の割合は少なかったのですが、時代は変わりつつあります。少子高齢化の進む現在の日本社会が、科学技術立国として存続していくためには、理系女性の活躍が必要なのです。いまや理系であることは、国や企業の後押しもあって、結婚や子どもを持つことに特別な影響をあたえることがないばかりか、むしろ専門的な力を持っているために優遇されています。

科学という世界共通語に男女差はなく、情報化、グローバル化の進む現在では、文系の分野でも理系の論理的思考能力が必要とされています。そのため、理系を選択した女性は、「企業で男性と同等に仕事ができた」、「論理的な思考力が人生に役に立った」、「ものづくりに携われた」などの理由で、理系の進路選択に大いに満足しているのです。理系分野を卒業した後の進路としては、科学技術の研究などの技術

職だけではなく、弁理士、科学ジャーナリスト、サイエンスコミュニケーターなどの多種多様な活躍の場が広がっています。

奈良女子大学は文学部、理学部、生活環境学部の3学部からなる小さな大学ですが、比率で見れば理系の割合が高い国立女子大学であり、初步から専門的な内容まで少人数で学ぶことができます。研究面でもすべてのことを自分達で行う女子大であるがゆえに、学生は積極性をもつようになり、その積極性は、社会に出てから男女共同参画社会のリーダーとして発揮されています。

本学は、2015年度より「理系女性教育開発共同機構」を設置し、これまでとは一味違う理数教育を開発し、教育に活かしていきます。さあ、奈良女子大学と一緒に学び、将来の日本を牽引していく女性になりましょう！



伝統と最先端の研究が体験できる  
奈良女子大学から明日のサイエンスを拓くのはあなた。

奈良女子大学は日本に2つしかない国立の女子大学として

豊かな教養と高い専門性をもった人材を社会に輩出してきました。

理系分野の卒業生は企業や官公庁等で

研究者・技術者・教員などとして幅広く活躍しています。

時代の要請により、今後ますます理系女子の活躍が期待される中、

奈良という自然に恵まれた環境と女性に配慮した最先端の教育研究環境のもと、

明日のサイエンスを拓く、輝く理系女子を目指してみませんか。

本冊子では、理系進学を目指す受験生の皆さんに向け、

本学における理系分野、3学部8学科での学びについてご紹介します。



## 高度な問題解決能力をもつ理系女子に

### 理学部

数物科学科／化学生命環境学科

#### 広い視野と多様な価値観をもつ人材の育成

専門分野を学ぶための基礎として様々な教養を身につけ、予測困難な自然・社会現象の変動に対応できる広い視野と多様な価値観をもつ人材を育成します。

#### 高いレベルの理学教育を実践

問題発掘・問題解決能力をもった次世代リーダーの育成に向け、数学と物理学が融合した「数物科学科」と、化学・生物科学・自然環境科学が融合した「化学生命環境学科」の2大学科体制がスタート。高いレベルの理学教育を実践しています。

#### 多岐にわたる卒業後の進路

約6割の卒業生が大学院に進学します。就職先は、IT・電機・化学・繊維・食品・医薬品・資源エネルギー・関連・環境・出版関連企業など多分野にわたり、教員や公務員になる人も多くいます。

#### 理学部

##### 数物科学科

数学と物理学、2つの分野の教員が連携して指導することで、数学と物理学の基礎的および専門的内容を学ぶことができ、理系女子として活躍できる実力を培うことができます。

###### 数学 コース

複雑な事柄から普遍的な法則を引き出し、簡単な原理から理論を展開し深化させます。

###### 物理学 コース

素粒子から宇宙、金属や半導体から生命を形作る物質まで、多様な現象と法則を追究します。

###### 数物連携 コース

数学と物理のバランスのとれた教育を基礎として、幅広い問題解決能力を身につけています。

##### 化学生命環境学科

物質・生命をとりまく地球環境を総合的にとらえ、広い視野から多面的に問題にアプローチします。広い視野と深い専門性を合わせもつ、真の理系のプロフェッショナルを育てます。

###### 化学 コース

新規物質の探索と理論計算により、物質の性質と変化を分子レベルで追究します。

###### 生物学 コース

微生物の遺伝子から高等動植物の生態・進化まで、生命のありかたを総合的に探究します。

###### 環境科学 コース

地球環境に関わる様々な現象をモデル化・計算機シミュレーション等で解明します。

▶▶▶ 理学部についての詳細はホームページをご覧ください



## 数学コース



渥美 麻衣さん

数物科学科  
数学コース4年生  
(三重県出身)

### 受験生へのメッセージ

自分が好きなことを学んでいれば、自然にやりたいことが見えてくると思います。本学科は数学コース、物理学コース、数物連携コースと選択の幅も広がり、より深い学びができると思います。



## 「好き」を探究すれば自然と道は拓ける

### 純粋に数学を学びたい

数字の特性を使ったパズルやクイズ、数学者ピーターフランクルの書籍など、子供の頃から算数、数学が大好きだったので、純粋に数学を学べる本コースを選びました。自然にめぐまれて勉強しやすい環境も、うちの魅力だと思います。

### 自分で証明し 導く過程が楽しい

ゼミではフーリエ解析について学び、SinやCosなどの三角関数を扱う

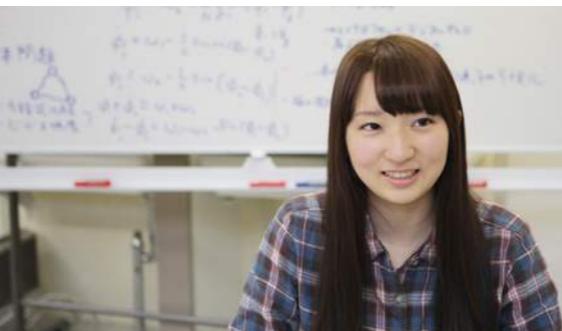


不等式について研究をしています。数式を丸覚えするのではなく、自分で導く過程が好きなので、左辺と右辺の大小関係が見えにくい不等式をきれいに証明できたときは、楽しくて仕方ありません。

### 数学をもっと 身近に感じてほしい

尊敬する部活の先輩が教師になり、話を聞くうち私も同じ道を選択。卒業後は母校で数学教師として教壇に立ちます。ただ、公式を教えるだけでなく、「公式は覚えなくても自分で導けるよ」「数学は世の中のこんなところに使われ役立っているよ」ということを伝え、少しでも数学を身近に感じてもらえたたらと思います。

## 数物連携コース



大学での数学・物理はすごく面白い

### 好きな数学と物理、その両方を学ぶために

高校のときに数学と物理が好きだったので、大学の理学部でその両方の勉強を続けたいと思っていました。本学の数物連携コースはその両方が学べ、オープンキャンパスのときのキャンパスの雰囲気が良かったこともあり、本コースを選びました。

### 外部講師の授業で 学外施設の見学も

1年の授業では私があまり得意で



大引 麻友子さん

数物科学科  
数物連携コース1年生  
(和歌山県出身)

### 受験生へのメッセージ

理学部には面白い人が多く、大学生活はすごく楽しいです。数学や物理が苦手だけど「好きやからやっている」という人も多いですよ。

## 物理学コース



水野 真梨子さん

数物科学科  
物理学コース4年生  
(愛知県出身)

### 受験生へのメッセージ

数学や物理が苦手でしたが、宇宙への興味だけでやってこれました。皆さんも、本当に自分が興味のある分野を目指してください。



## 「宇宙」の研究を存分に楽しんでいます

### 宇宙物理学研究室を 目指して本学へ

私は、覚えていないほど昔から宇宙が好きで、大学では理学部物理科学科で宇宙を学びたいと思っていた。高校の担任の先生に「君に合っている大学がある」と紹介いただいたこともあり、本学の宇宙物理学研究室を目指しました。

### 宇宙一大きな天体、銀河団

研究室では銀河団という天体の研究をしています。恒星がいっぱい集まつたものが銀河で、さらに銀河がいっぱい集まつたものが銀河団。この銀河団どうしが衝突したときに何が起きるかを研究しています。銀河団どうしの衝突は地上から観察することはできないので、銀河団が出すX線を科学衛星で検出して解析するという手法です。宇宙

で一番大きな天体である銀河団を調べることで、宇宙の成り立ちの手がかりを探そうとしています。

### 卒業後も 宇宙に関わっていきたい

卒業後は大学院で銀河団の研究を続けます。その先、宇宙開発に関わっている企業に就職するのか、もつと研究したくなって博士課程に進むかはまだわかりません。いずれにせよ、好きな「宇宙」に関係する進路に進みたいです。



## 化学コース



身のまわりの「？」に化学はこたえてくれる

### 先生と学生の距離が 近いところが魅力

「なんでかな?」とよく思う子供だったので、高校では自然に理系コースを選び、身の回りの現象を詳しく学べそうな化学分野に進みました。先生の数に対して学生の数が少なかったので奈良女を選びましたが、実際、先生と学生の距離が近く、疑問点にすぐ答えていただけるので、とても助かっています。

### 歴史の解明に役立つ アミノ酸配列の解析

卒業研究では、動物の皮膚コラーゲンのアミノ酸配列を調べています。動物種ごとに異なるアミノ酸配列を利用して、動物種を特定します。実験ではコラーゲンを消化作用で分解した後、質量分析器で分析してアミノ酸配列を読み取って

いきます。この研究の応用分野は、例えば考古学。動物由来の原料を含む墨で書かれた昔の木簡を分析すれば、原料の動物種を特定できます。文化史や技術史の解明に役立つ研究です。

### 製薬会社や化粧品メーカーへの就職が多い分野

卒業後は大学院に進み、あと2年間研究を進めてから就職する予定です。本コース学生の半分以上が大学院に進みますが、先輩の方の多くは製薬会社や化粧品メーカーなどに就職しています。



片岡 麻衣さん

化学生命環境学科  
化学コース4年生  
(奈良県出身)



### 受験生へのメッセージ

「なんで?」と思うことが多い人は、理系に向いていると思います。本学は先生との距離が近いので研究しやすいですよ。

## ■ 生物科学コース



奥村 綾子さん

化学生命環境学科  
生物科学コース4年生  
(奈良県出身)

### 受験生へのメッセージ

「考えること」「試すこと」が好きなら、理系の学問はすごくあってると思います。論文を読むのに英語は必須なので、理系科目だけでなく、英語の勉強もしっかりしておきましょう。



### 「好き」を極められる学びの環境

#### アットホームな雰囲気がお気に入り

小学校の授業で、植物が二酸化炭素を吸って酸素を放出すると習い、「人間ではない、植物にしかできないことがあるんだ」と感動し、興味をもちました。大学受験にあたり、植物に関する研究ができる家から通える国立大学を考えました。オーブンキャンパスに来た際、先生と学生の距離が近くアットホームな雰囲気が気に入り、本学を選びました。

#### 植物の水輸送に必要なタンパク質の働きに注目

現在は「シロイヌナズナ」を使って、植物の水輸送に必要なタンパク質「アクアボリン」の働きについて調べています。植物も人間のように個性があり、それが結果に影響する

こともあるので、個体差を考慮し実験条件をどれだけ揃えられるかにいつも苦労しますが、試行錯誤の時間も楽しみとなっています。

#### さらに学びを深め、植物に関わる研究に携わりたい

大学の4年間は思っていた以上に充実した毎日でとても満足しています。本学の大学院生としてあと2年、さらに研究を進め、将来も植物に関わる研究に携わりたいです。



科学的分析力と高い専門性をもつ生活環境のプロに

## ■ 環境科学コース



田中 そらさん

化学生命環境学科  
環境科学コース1年生  
(奈良県出身)

### 受験生へのメッセージ

科学ならではの方法で、一緒に環境問題を解決しましょう！文系の企業などに就職しても、理系の知識や考え方役に立つはずです。



### 環境問題関連の仕事を目指して本コースを選びました

#### 廃棄物問題を解決したい

私は教科書やテレビで環境問題の深刻さを目の当たりにし、環境問題に強い関心をもつようになりました。特に廃棄物による土壤、大気、水の汚染が気になっており、廃棄物問題、ゴミ問題に取り組める分野に就職するために本コースを選びました。

#### 化学の視点から環境問題を学ぶために

環境問題の解決へのアプローチにはいろんな方法がありますが、私は化学の視点から環境問題を学びたいと思っていました。環境負荷の小さい素材の開発や廃棄物の無害化処理の双方に、化学は関係しているからです。ちょうど私が入学する年に環境科学コースができ

たのですが、本コースでの学びに大変満足しています。

#### 幅広い分野の授業で多様な知識を身につけたい

入学後に驚いたのは、授業分野がとても広範だったこと。環境科学を専門的に学ぶまでに、多様な知識を身に付けておくことの必要性に気付かされました。これからは、授業や研究と並行して、廃棄物問題に取り組むことのできる職種とはどのようなものかも研究して、具体的な将来の目標を見つけていきたいです。



# 生活環境 学部

食物栄養学科／心身健康学科  
情報衣環境学科／住環境学科

深い思考力と高い専門性をもち、より良い暮らしを創造  
科学的分析と論理、実践力を養うことで、深い思考力と高い専門性を身につけ、より豊かな生活、より幸せな社会を創造できる人材を育成します。教員免許や管理栄養士、建築士、健康運動指導士などの受験資格を得ることができます。

#### 知的好奇心を刺激し潜在的な才能を開花

衣・食・住・健康・スポーツ・臨床心理・文化・情報に関する幅広い科目群と少人数教育を通じて、様々な知的好奇心を刺激。学生の潜在的な才能を開花させ、生活環境学のプロフェッショナルへと導きます。

#### 生活環境のプロとして幅広く活躍

卒業生は生活環境のプロフェッショナルとして、教職・公務員・企業など、幅広い分野で活躍しています。

## 生活環境学部

### 食物栄養学科

専門性の高い講義と実験、実習に取り組み、食と栄養のプロフェッショナルを目指します。所定の単位を修得すれば栄養士免許を取得でき、管理栄養士受験資格も得られます。

### 心身健康学科

私たちを取り巻く環境やライフスタイルの変化に対して、こころと身体がどのように反応するかを総合的に学び、心身ともに健康な生活のあり方を提案できる人材を育成します。

### 情報衣環境学科

衣環境学と情報工学の専門知識や先端技術を学び、安全で快適な衣環境やモバイル装置としての衣類を構築できる力、インターネットサービスにより生活をサポートできる能力を養成します。

### 住環境学科

安心快適な生活のための、インテリアや建築構造、地域コミュニティ、周辺環境など広範な領域を扱います。自然環境と共生できる住環境を創出できる、社会が要請する人材を育成します。

### 生活文化学科

法学、歴史、ジェンダー、文化人類学など、あらゆる視点から私たちの生活文化現象をとらえます。取材や見学などのフィールドワークや体験研修を通じて、実践力と探究心旺盛な人材を育成します。

▶▶▶ 生活環境学部についての詳細はホームページをご覧ください



## 食物栄養学科



南 明里さん

食物栄養学科4年生  
(京都府出身)

### 受験生へのメッセージ

本当に理系に進むの？そう言われたこともありました。やりたいことが理系分野だったので、今はこの道に進んでよかったと思っています。自分のやりたいことが理系に属し、努力次第でクリアできそうであれば、理系科目が少々苦手でもチャレンジしてみてほしいです。



## 県との共同事業で実践的な学びを展開

### 少人数にメリットあり！

病気になってから治すための「薬」よりも、病気になる前に毎日の「食」を考え、アプローチできるのがいいなと思い、食物栄養学科を志望しました。奈良女子大学は「国立」で「少人数」に惹かれたのですが、人数が少ない分、クラスの団結も強く、実習もしっかりできます。

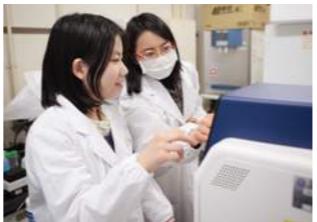
### 奈良県との共同プロジェクトに向か準備中

研究室では食物由来成分が代謝に及ぼす影響について研究。現在はラット由来の細胞を用いて破骨細胞の働きを弱める成分について調べています。また、奈良県主催の「県内大学生が創る奈良の未来事業」に採択され、骨粗しょう症予防

など、県と共同で地域の方を対象に栄養相談等を行う予定です。

### 「食」「健康」に関わる分野で貢献したい

引き続き大学院に進学して研究を進め、将来は「食」「健康」に関わる仕事に就きたいです。世の中にはいい加減な情報も出回っているので、正しい知識や証拠を人にわかりやすく伝えられるようになりたいです。



## 情報衣環境学科



藤本 亜紀子さん

情報衣環境学科  
衣環境学コース4年生  
(兵庫県出身)

### 受験生へのメッセージ

うちの大学は、学生の視野を広げてくれて、いろんなことに挑戦できるところ。学生も全国から集まっているから楽しいですよ。



## 未知の分野で学んだことが大きな自信に

### 服への興味で衣環境学コースへ

「衣食住」といった、自分の身の回りの生活に関する勉強したかったので、その時点である程度大学選びは絞られました。もともと服を見ることが好きで、特に衣環境に興味があったため、本コースを選ぶことにしました。

### 授業で「高分子って面白いかも!?

3年生の授業で分子自体が動いていることを教わって、「高分子って面白いかも!?」と思い、その先生の研究室に進みました。卒業研究では繊維原料の物性に関する基礎研究に取り組んでいます。特異な構造の高分子を「NMR」という機器で分析することにより、その物性や構造を理解して、アパレル原料としての可能性を評価してい

ます。文系出身の私が、未知の分野に飛び込んで研究を進めてこられたことは、大きな自信になりました。

### 研究室の経験を生かして、アパレル業界で頑張ります

卒業後はアパレルやインテリアを扱う小売り企業に就職します。アパレルの販売に興味があったので、研究職ではなくて小売り業界を選びました。研究室でのプレゼン資料づくりや週2回のゼミ発表の経験が、今後の職場でも役に立つと期待しています。



## 心身健康学科



永友 優さん

心身健康学科  
生活健康学コース4年生  
(宮崎県出身)

### 受験生へのメッセージ

理系分野では、想像しなかったような専門知識や技術を修得できます。奈良女は学食も美味しいので、是非！



## 新たな自分を発見できた研究室生活

### 人間のカラダの仕組みを知りたかった

中学生の頃から人間の体の仕組みに興味があったのですが、その後目にした本学科の紹介に筋肉や骨のことが書かれていて、面白そうだなと思いました。高校で本学出身の先生のお話を聞いていくうちに、本学を目指そうという気持ちが固まってきた。

### 気がついたら実験が好きになっていた

卒業研究では、精神性ストレスによる血圧上昇に女性ホルモンがどう関係しているかを研究しています。実験では動物の血圧反応をみたり、臓器のタンパク質の変化を調べています。1年間じっくり実験に取り組んだ結果、実験が好きになりましたね。高校生の時は、こん

なことをしている自分をまったく想像できませんでした。奈良女で研究することで、新たな自分を発見できた感じです。

### 女性の健康美容分野の研究職を目指して

卒業後はこのまま大学院に進学し、研究を続けます。女性の健康維持や美容に興味があるので、博士前期課程を終えてからは、サプリメントや化粧品分野の企業の研究職に就きたいですね。



## 住環境学科



岸下 紗香さん

住環境学科3年生  
(大阪府出身)

### 受験生へのメッセージ

今は明確な目的がなくても、本学に来たら「なりたい姿」や「学びたいもの」が見えてくると思いますよ。



## 産学連携研究でモノづくりのプロセスを学ぶ

### 生活の質の向上を目指す生活環境学に惹かれた

図面好きの母の影響で、以前から建築に興味をもっていました。建築の関連分野の中でも、ものづくりだけでなく生活の質の向上を目指した生活環境という学問に惹かれて、本学科を選びました。

決めるときは、「こんな企業で働きたい」という希望に対して、「じゃあこのテーマがいい」と先生からアドバイスをいただきました。

### 就職後は総合的な住環境の研究を

卒業後は住宅設備機器メーカーに就職し、光だけでなく音や熱環境も含めた研究に取り組みたいです。研究室のOG会で多くの先輩方の話を聞き、進路を考えるうえで大変有意義でした。





## 理系的アプローチで世の中や人間の不思議に迫る

### 自分で課題を見つけ解決できる人材の育成

今までの知の枠組みにとらわれない柔軟さをもち、批判的な観察力と的確な判断力をもつ人材、自分で課題を見つけ解決できる人材を育てます。

### 少人数制の授業で目の行き届いた指導

1~4年の各カリキュラムが有機的に結びついており、少人数制の講義や演習指導など、学生と教員の距離も近く、きめ細かな指導を行っています。

### 100年の伝統を持つネットワーク

創立100周年を迎えた伝統ある大学として、社会の第一線で活躍する卒業生のネットワークは海外にまで及んでいます。教職関係はもとより、一般企業・ジャーナリズム・公務員・IT関連企業など、就職先は多分野にわたります。また、大学院人間文化研究科へ進学し、より高度な専門職に就く道も開かれています。

### 文学部

## 文学部

人文社会学科／人間科学科

### 人文社会学科

時間(歴史)・空間(地理)・関係(社会)を深く洞察し、世の中や人生の不思議を読み解いていく。将来の活躍の場が広がる、専門知識と教養を備えた自立した女性を育てます。

### 人間科学科

人間とは何か。この根本的な問いに教育・発達・心理など様々な側面からアプローチしていきます。真の豊かさと新たな価値観の創造に向けて貢献できる力を養成します。

### 言語文化学科

世界の主要言語を通して、文学や思想、芸術などを読み解き、ことばの法則性と人間の関係を研究します。言語運用能力と感性を磨き、国際的に活躍する女性を育成します。

▶▶▶文学部についての詳細はホームページをご覧ください



## 人文社会学科



加藤 のぞみさん

地域環境学コース4年  
(愛知県出身)

### 受験生へのメッセージ

所属は文学部ですが、自然地理学という理系寄りの学びを実践できました。1つの学問を追究していくと、実は理系・文系のどちらの学びも密接に関わっているなど感じます。大学選びは理系・文系にとらわれすぎず、まずは自分の好奇心を一番大切にしてほしいです。



## 理系・文系にとらわれず、好奇心に素直でいる

### 生まれ育った地域をここしかないと感じる

オープンキャンパスに来た際、奈良の落ち着いた街並み、キャンパスの雰囲気を見て、自分の学びたいのはここだと直感的に思いました。また、自然地理学と人文地理学の両方が学べることや設備も整っていたので、ここまで専門的に学べる場所は他にないと思い、第一志望に決めました。

生まれ育った地域を今までとは違った視点から見ることができ、新鮮で興味深かったです。

### 支えられる側から支える側へ

卒業後は地元に戻って大学職員として働きます。大学院生になるか社会に出るか迷いましたが、充実した大学生活を過ごせたのも教職員の方々の手厚いサポートのおかげだなという感謝の気持ちが大きく、今度は自分が支える立場になれたらという思いが強くなりました。



## 人間科学科



藤井 美樹さん

人間科学科  
総合心理学コース4年生  
(滋賀県出身)

### 受験生へのメッセージ

文学部の中にも、我々のような理系的なアプローチで研究を進めているコースがあることを知って欲しいですね。



## 子供の発達支援に心理学を役立てたい

### ゆっくり進路を考えることができる環境

もともと子供や教育に関心があったのですが、高校生の頃に心理学という学問を知って興味をもち、本コースに進みました。本学の文学部は入学後にいろんなコースにわかれていくので、ゆっくり進路について考えることができました。

で、被験者に課題をこなしてもらったり結果を分析しています。

### 臨床発達心理士の資格取得も視野に入れて

卒業後は大学院に進み、研究を続けます。また、大学院で臨床発達心理士の受験資格が取れるので、その資格を取得し、児童相談所や支援センター等で心理学をいかして働きたいと思っています。大学院に進学しようかどうか考えていたときに、ゼミの先生から多様なアドバイスをいただけて、とても感謝しています。



# 大学院 人間文化研究科

奈良女子大学では、卒業後に、研究を継続、深化させる場として、理学系、生活環境学系、文学系の専攻を設置。より深い学びを通じ、社会のニーズに応える専門家を目指せます。

また、博士前期課程を終えた後、さらに研究を続けたい人は、博士後期課程に進学できます。

▶▶▶ 大学院についての詳細はホームページをご覧ください



## 理学系 大学院 博士前期課程

### 数学専攻

様々な自然現象や社会現象を解析し、その中に潜む数学的構造を研究することにより、数学的能力や知識を習得する専攻です。現代数学の基礎と手法を既に一通り学習してきた学生に対して、その数学的理論の本質的意味を真に理解させることを目標とします。



### 物理科学専攻

物質の基本的・究極的なミクロ構造の解明とそこに働く相互作用や法則とその体系化、中間に属するメソスコピック系の物理現象、マクロ系である物質の諸性質に関する教育研究を行っています。個性ある優れた研究の創出と、高度専門女性職業人の育成を通して社会への貢献を目指します。



### 化学専攻

化学の各専門分野における学術研究活動を通じて、化学の学識はもちろんのこと、あらゆる科学技術分野で適用可能な研究の方法論を習得するとともに、柔軟な思考力や適応能力を身につけることを目標としています。



### 生物科学専攻

生物科学が急速に深化・展開する現代において、生物の繊りなす様々な現象の理解に必要な基本概念と知識、実験手法を十分に修得するとともに、個々の研究テーマに取り組む過程で、問題を発見し、解決手段を選び、データを解析し、さらに論理の構築をおこなう力が身につくように指導します。



### 情報科学専攻

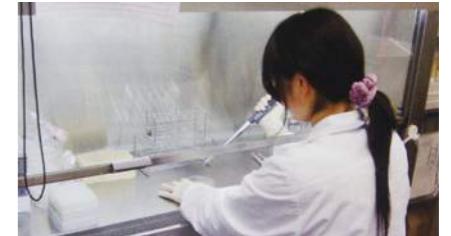
数学や物理、化学、生物といった従来の細分化された枠組みを越えて、情報を核とした学際的自然科学を分野横断的に展開し、新しい研究分野を創設して探求すること。そして、時代の要請に応えた高度専門知識をもつ人材を養成すること。これらの実現に向け、多岐多様な研究教育を行っています。



## 生活環境学系 大学院 博士前期課程

### 食物栄養学専攻

病気を予防し、健康を維持・増進する食生活を実現するために、現代の食に関わる多様な問題を研究・教育することを目的とします。食物の栄養性、機能性、安全性などについてのバイオサイエンスや疫学的研究や基礎研究に基づいた食教育など、すなわち「食」に関わるミクロな領域からマクロな領域まで高度な研究能力と知識をもつ人材の育成を教育理念としています。



### 心身健康学専攻

心身健康学専攻では、生活健康学コース、臨床心理学コース、衣環境学コースの3つのコースから成り立っています。それぞれのコースで特化した教育・研究を推進するとともに、多様化した社会に多面的に貢献できる深い専門性を身につけた創造性豊かな女性人材を養成するために、各専門分野間で連携がとれる教育体系となっています。



### 住環境学専攻

人間の日常的な生活環境から地球環境に関わる諸問題を生活者の視点から総合的に捉え、問題を解決する能力を養うとともに、社会が求めている安全で安心できる住まい、かつ快適で魅力的な住環境という要請に応えて、計画・設計を創造提案し、それらを維持・管理できる高度な専門的知識を備えた人材を育成することを教育理念としています。



## 文学系 大学院 博士前期課程

### 国際社会文化学専攻

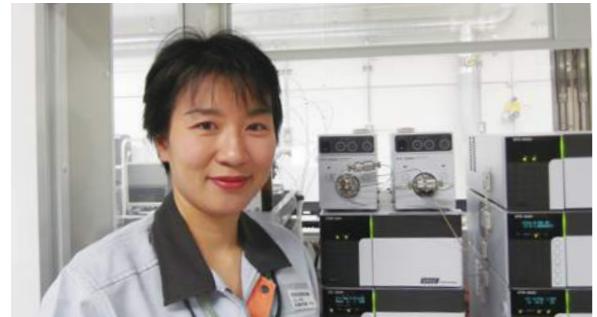
歴史学・社会学・地理学などが、従来の枠組にとらわれることなく有機的に連携して、社会科学や人文科学、さらに自然科学に及ぶ多彩な授業科目を用意しています。このことによって、他大学大学院にない独自の研究と教育が可能となっています。本専攻は、古代文化学コース、歴史学コース、社会情報学コース、地域環境学コース、文化メディア学コースの5コースで構成されています。



### 人間行動科学専攻

人間を理解し、人間の諸行動を探究するという共通の課題のもと、コース間の連携を保つことによって、より高度な教育と研究を行います。また、本専攻においては、幼稚園、小学校、中学校および高等学校の保健体育の専修免許を取得することができます。修了後は、自治体の生涯学習担当、病院や地域における心理職、健康運動指導などの専門職員として活躍できます。





## 千賀 京子さん

富士フイルム株式会社 勤務

- 卒業学部・専攻 大学院理学研究科化学専攻
- 卒業年度 1998年度
- 現在の仕事の内容 研究開発

## 社会貢献できる研究開発のために

私は富士フイルムで研究開発に携わっています。化学が特別得意だったわけではありませんが、様々な現象を理解でき、新たな材料を生み出す可能性に興味があり、化学の道に進みました。現在も、実験を通して自らの仮説を検証するとき「謎解き」をするような面白さを感じ、予想外の結果が得られた際は新たな発見に胸を躍らせます。

企業での研究者人生は、大学時代に学んだ高分子化学や光化学を用いた記録材料の開発からスタートしました。その後、医療用フィルムの開発などを担当し、現在は新しい医薬品の開発をしています。今は学生時代とは全く異なる分野ですが、大学で化学の基礎や科学的で論理的な思考方法を先生方に丁寧に指導していただけたことが現在も役立っています。自分の技術や

アイデアを商品という形で結実させ、それが世の中の人のために役立つ点は、企業での研究の醍醐味です。日々の研究は地味でも、実験室での実験が初めて製造機で大量に生産されるまで進んだときの感慨は今も忘れられませんし、以前、病院で自分の技術も入った医療用フィルムを見つけた時は本当に嬉しかったです。現在も新興国をはじめ世界で人々の健康維持に役立っている点は私の自負もあります。

結婚、出産も経験し、現在は三児の母でもあります。多忙な毎日ですが、温かな家庭の存在が私の支えであり、子供達の笑顔は仕事への励みにもなります。今後も新しいことに挑戦していくたいと思っています。



## 青木 志保さん

株式会社梓設計 勤務  
一級建築士

- 卒業学部・専攻 大学院人間文化研究科住環境学専攻
- 卒業年度 2010年度
- 現在の仕事の内容 複合施設の設計・監理

## 求められるのは人間力

大学院住環境学専攻を卒業し、現在は建築設計事務所で勤めています。ものづくりの仕事は、問題解決の積み重ねです。クライアントからの要望、法的な制約、時間、お金…ときに対応するそれらの条件を整理し、解決していきます。

社会に出ると、一つの正解を導くのではなく、「よりよい答え」を見出し決断するシーンがいくつもあります。「よりよい答え」の質は、決断する人の“人間力”に左右されるもの。私もまだまだ人間力を育てている途中ですが、その基盤は学生時代に築かれたと感じています。

卒業後、東京で暮らし始めて、奈良という都市が特殊な環境であったことを改めて痛感しました。碁盤目の町割りや古い町家、

世界遺産の寺院建築、伝統行事……奈良には、“旧きよき”もの、由緒あるものが溢れています。それらを暮らしの中であたりまえに認め、次世代に展開していくセンスを養うことができる場所です。今となっては、そのセンスは社会で活躍するための人間力に繋るものだったと、振り返っています。

奈良には、10代のみなさんに響くような煌びやかさは、多くはないかもしれません。しかしながら、自分の人間力を築き育てる経験に、そこで必ず出会うことができます。みなさんが奈良女子大学で充実した学生生活を送り、その先に、社会で活躍されることを期待しています。

## my style &amp; my life マイスタイル・マイライフ

奈良女子大学に通う学生は全国から集まります。自宅、寮、下宿、それぞれのスタイル、それぞれの楽しみ方で大学生活を満喫しています。



## 自宅生 の例

自宅生は「家に帰れば必ず誰かいる」という安心感があります。光熱費や通信費の心配をすることなく、食事や家事など身の回りのことは親がほとんどやってくれるので、時間を気にせず、自分のやりたい勉強等を存分にできます。

1カ月の収支(例)	
【収入】	
小遣い	0円
アルバイト	0円
奨学金	43,000円
その他	0円
<b>合計</b>	<b>43,000円</b>

1カ月の収支(例)	
【収入】	
仕送り	0円
アルバイト	50,000円
奨学金	50,000円
その他	0円
<b>合計</b>	<b>100,000円</b>

【支出】	
家賃	0円
光熱費(電気・ガス・水道)	0円
食費	3,000円
勉学費	8,000円
教育・娯楽費	7,000円
被服費	2,000円
交通費	17,500円
通信費	0円
貯金	0円
その他	5,500円
<b>合計</b>	<b>43,000円</b>

1カ月の収支(例)

## 【収入】

仕送り 0円

アルバイト 50,000円

奨学金 50,000円

その他 0円

**合計** 100,000円

1カ月の収支(例)

## 【収入】

仕送り 0円

アルバイト 44,500円

奨学金 12,500円

その他 40,000円

**合計** 101,200円

1カ月の収支(例)

## 【収入】

仕送り 44,500円

アルバイト 25,000円

奨学金 8,300円

その他 5,000円

**合計** 109,800円



## 寮生 の例

寮に入ると学部学科以外の友達もできます。体調不良の時は隣の部屋の子が代わりに買い物に行ってご飯を作ってくれたり、ひとりの空間は守りつつも、そばに友達がいてくれる安心感があります。下宿に比べ家賃も安く、防犯面も安心です。

1カ月の収支(例)	
【収入】	
仕送り	0円
アルバイト	50,000円
奨学金	50,000円
その他	0円
<b>合計</b>	<b>100,000円</b>

【支出】	
家賃	4,700円
光熱費(電気・ガス・水道)	8,000円
食費	20,000円
勉学費	3,000円
教育・娯楽費	5,000円
被服費	5,000円
交通費	5,200円
通信費	7,500円
貯金	25,600円
その他	16,000円
<b>合計</b>	<b>100,000円</b>

1カ月の収支(例)	
【収入】	
仕送り	0円
アルバイト	44,500円
奨学金	12,500円
その他	4,200円
<b>合計</b>	<b>101,200円</b>

【支出】	
家賃	44,500円
光熱費(電気・ガス・水道)	8,000円
食費	25,000円
勉学費	8,300円
教育・娯楽費	5,000円
被服費	7,000円
交通費	0円
通信費	12,000円
貯金	0円
その他	0円
<b>合計</b>	<b>109,800円</b>



## 下宿生 の例

下宿の魅力は何と言っても「ひとりの時間がとれること」。自分のペースで勉強や読書、趣味に没頭できます。はじめは自炊に慣れるのに大変でしたが、下宿生同士で手料理を交換したり、集まって鍋を囲んだり、楽しい時間も共有できます。

1カ月の収支(例)	
【収入】	
仕送り	0円
アルバイト	44,500円
奨学金	12,500円
その他	4,200円
<b>合計</b>	<b>101,200円</b>

【支出】	
家賃	44,500円
光熱費(電気・ガス・水道)	8,000円
食費	25,000円
勉学費	8,300円
教育・娯楽費	5,000円
被服費	7,000円
交通費	0円
通信費	12,000円
貯金	0円
その他	0円
<b>合計</b>	<b>109,800円</b>

## 海外との交流

奈良女子大学には、世界中の協定校との交換留学制度があります。この制度を利用すれば、休学せずに半年から1年間程度の海外留学が可能です。しかも、留学先の大学で取得した単位は、審査を経て奈良女子大学の単位とすることができますので、留学しても4年で卒業することが可能です。まだ数は少ないですが、奈良女子大学と留学先の大学の卒業資格が同時に得られるダブルディグリー制度も始まっており、対象となる留学先は今後さらに増える予定です。

短期で留学経験をしてみたいという人には、夏休みや春休みに実施される大学主催の短期海外研修をはじめ、各学科や研究室にも様々な派遣の形があります。例えば、理学部と生活環境学

# 奈良女子 キャンパスマップ

- 1 正門・守衛室(重要文化財)
- 2 記念館(重要文化財)
- 3 本部管理棟
- 4 講堂
- 5 文学系N棟・国際交流センター
- 6 文学系S棟
- 7 理学系A棟
- 8 理学系B棟
- 9 理学系C棟
- 10 理学系G棟
- 11 生環系A棟
- 12 生環系D棟
- 13 生環系E棟
- 14 大学院E棟
- 15 大学院F棟
- 16 総合研究棟H棟・  
臨床心理相談センター
- 17 学術情報センター
- 18 保健管理センター
- 19 大学会館
- 20 R・I総合実験室
- 21 文化系サークル共用施設
- 22 音楽棟
- 23 課外活動サークル施設
- 24 合宿所
- 25 埋蔵文化財調査室
- 26 寄宿寮・国際学生宿舎
- 27 佐保会館(同窓会)
- 28 国際交流会館
- 29 国際交流プラザ
- 30 コラボレーションセンター・  
共生科学研究センター
- 31 大学ラウンジ

## 臨床心理相談センター

近隣地域の人々の様々な心理相談(子どもの養育に関する事、対人関係や心身についての悩みなど)に応じています。また、臨床心理士を目指す大学院生のための実習施設ともなっています。



## 大学会館

手頃で栄養たっぷりの食事が揃れる食堂とカフェ、教科書や雑誌、軽食や文具類を購入できる購買書籍部、そのほか教習所や資格試験の割引など、安心で充実した大学生活を送れるようサポートしてくれます。

### PICK UP 奈良女子大学オリジナルグッズ



奈良女のロゴマークが入ったオリジナルグッズもあります。



学生の満足度日本一の食堂では、豊富なメニューがあります。



学生の満足度日本一の食堂では、豊富なメニューがあります。

21 22 23 弓道場

運動場

東門

正門

近鉄奈良駅へ  
徒歩5分



## 寄宿寮

本学には、大学に隣接して寄宿寮があります。収容定員150名、管理棟(1階建)・1寮・2寮(2階建)、3寮(3階建)で構成されています。プライバシーを確保した個室となっており、各居室には、ユニットバス、ベッド、エアコン、冷蔵庫、勉強机、ワードローブ等が整備されています。各フロア

は調理をするための場所として共用キッチン、洗濯機と乾燥機を備えた洗濯室、また入居者の交流を図る場所としてリビングスペースを設けています。



共用キッチンも備えています。

## 保健管理センター

日常の病気やけがの応急処置、病気や不安の相談など、健康に関するサービスを行っています。



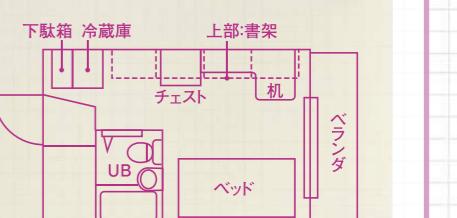
## 学術情報センター

図書・雑誌他の各種資料のほか、パソコンやネットワーク環境を整備し、学生の皆さんの学習・研究活動等の支援を行っています。センター内のパソコンでは、インターネットや電子メール、電子ジャーナルやオンラインデータベースのほか、学習活動に必要な各種ソフトを利用できます。



### PICK UP

#### 寄宿寮の間取り図(参考)



経費(2014年度参考)

■寄宿寮	月額4,700円
■共益費等	月額約4,000円
■電気料金	(居室分)実費
■(希望者のみ)インターネット	月額2,800円
※初回申込料2,100円が別途必要	

【設備】机、椅子、ベッド、書棚、クローゼット、冷凍冷蔵庫、カーテン・レースカーテン、下駄箱、照明器具、エアコン、ユニットバス、ベランダ、物干し竿

# 奈良女子 キャンパスライフ



CASE1

有年 優紀さん

文学部  
人文社会学科2年



## CLOSE UP

地域環境学実習では、フィールドワークを行ったり、写真のようなパソコンを使っての実習を行います。パソコンを使っての実習では、自分だけの地図を作ったり、フィールドワークで得た情報をソフトを使って処理したりします。



## CLOSE UP

授業のない時間や、授業が終わってから、地域環境学コースの共同研究室でレポートを作成したり、語学の勉強をしたりしています。共同研究室では、先生方や先輩方が集うので、たくさんの方々とお話しすることができます。

起床・朝食	通学	授業	昼休み	授業	自習	夕食	自習	帰宅	勉強・自由時間
6時	7時	8時50分	12時10分	13時	16時10分	18時	18時30分	21時	22時

24時就寝



CASE2

上坂 和美さん

生活環境学部  
情報衣環境学科4年  
(現・理学部 情報科学科)



## CLOSE UP

研究の合間の息抜きの時間です。大学の食堂で食べることが多いです。同じ研究室の友人達と色々なことを話し、美味しいごはんを食べると、また午後から頑張ろうという気持ちになります。そういう友人達と過ごす時間は、研究に取り組む学生生活の中で大切なものです。



## CLOSE UP

各自計算機を用いて研究します。自分の興味のある分野に関してプログラミングし、必要なデータ収集やアプリケーションの開発などを行います。思うように進まず大変ですが、上手く結果が得られたときの達成感は何事にも代えられません。

起床・朝食	通学	研究	昼休み	研究室のゼミ	研究	帰宅	勉強・自由時間
7時	8時30分	10時	12時	13時	14時30分	18時30分	20時

24時就寝



CASE3

前田 英里佳さん

博士前期課程(理学系)  
生物科学専攻1年



## CLOSE UP

本研究室では「哺乳類生殖腺の形態形成と機能」について研究しています。その一環として私は精巣とその近くに存在する中腎の共培養系を用い、男性ホルモンを分泌する細胞の起源についての研究を行っています。



## CLOSE UP

週に1回、担当者による研究に関する論文紹介と研究の進捗状況の発表が行われます。聴講者は質疑応答やディスカッションを通して、見識や専門性を深めるとともに、相手に伝わるプレゼンテーション力を磨きます。

1日の予定確認、実験手順確認		前日の洗い物片付け、実験準備		研究(空き時間はデータ処理もしくは論文読解)		実験ノート記入		他研究室でディスカッション		帰宅		勉強・自由時間	
8時	9時	10時	10時30分	11時	11時30分	12時	12時30分	13時	15時	16時30分	18時	18時30分	19時30分

25時就寝

## 支援制度

学生生活を送る中で感じる不安・悩み…。

一人で抱え込んでもなかなか解決しません。

大学では、学生の悩みを聞き、具体的な解決方法と一緒に考えていくため、様々な相談制度を設けています。

秘密事項は守られます。充実した学生生活を送るために、私たちがサポートします。

### 学生相談室

学生生活全般についての相談はこれら  
<http://www.nara-wu.ac.jp/soudan/>

### 保健管理センター

健康についての相談はこれら  
<http://www.nara-wu.ac.jp/hoken/index.html>

### 障害学生支援室

修学支援についての相談はこれら  
<http://koto.nara-wu.ac.jp/handicap/top.html>

### 進路相談

キャリアアドバイザーによる進路相談はこれら  
<http://koto.nara-wu.ac.jp/syusyoku/support.htm>

### セクシャル・ハラスメント等相談室

セクシャル・ハラスメント、アカデミック・ハラスメントなどの相談はこれら  
[http://koto.nara-wu.ac.jp/sekuhara\\_top.html](http://koto.nara-wu.ac.jp/sekuhara_top.html)

### 母性支援相談室

母性にかかる健康相談はこれら  
<http://gepo.nara-wu.ac.jp/counseling-room/about/>